

## 8 選挙公営

### (1) ポスター掲示場の設置に関する調

区分	有権者数 面積 区名	1千人未満	1千人～5千人未満			5千人～1万人未満		1万人以上		計
			4km <sup>2</sup> 未満	4～8km <sup>2</sup> 未満	8km <sup>2</sup> 以上	4km <sup>2</sup> 未満	4km <sup>2</sup> 以上	4km <sup>2</sup> 未満	4km <sup>2</sup> 以上	
投票 区 数	川崎区	0	8	0	1	17	2	1	0	29
	幸区	0	3	0	0	13	0	3	0	19
	中原区	0	4	0	0	14	0	9	0	27
	高津区	0	3	0	0	13	0	7	0	23
	宮前区	0	2	0	0	14	0	7	0	23
	多摩区	0	3	0	0	16	0	5	0	24
	麻生区	0	1	0	0	16	0	2	0	19
	計	0	24	0	1	103	2	34	0	164
掲 示 場 設 置 数	川崎区	0	56	0	9	136	18	9	0	228
	幸区	0	21	0	0	104	0	27	0	152
	中原区	0	28	0	0	112	0	81	0	221
	高津区	0	21	0	0	104	0	63	0	188
	宮前区	0	14	0	0	112	0	63	0	189
	多摩区	0	21	0	0	128	0	45	0	194
	麻生区	0	7	0	0	128	0	18	0	153
	計	0	168	0	9	824	18	306	0	1,325

(2) 公営施設使用の個人演説会に関する調査  
ア 川崎市長選挙

区分 区名	施設の数				開催状況			
	学校	公民館	指定施設	計	個人演説会			
					学校	公民館	指定施設	計
川崎区	34	3	4	41	0	0	0	0
幸区	22	2	3	27	0	0	0	0
中原区	32	1	5	38	0	0	0	0
高津区	22	2	7	31	0	0	0	0
宮前区	26	2	3	31	0	0	0	0
多摩区	27	1	2	30	0	0	0	0
麻生区	25	2	1	28	0	0	0	0
計	188	13	25	226	0	0	0	0

イ 川崎市議会議員川崎区選挙区補欠選挙

区分 区名	施設の数				開催状況			
	学校	公民館	指定施設	計	個人演説会			
					学校	公民館	指定施設	計
川崎区	34	3	4	41	1	0	0	1

# 令和7年10月26日執行 川崎市長選挙 (任期4年)

# 選挙公報

午後8時まで投票できます  
川崎市選挙管理委員会

## 事務事業評価で税金の使い道を正す

事務事業評価で税金の使い道を正す党は前参議院議員・浜田聡による政治団体です。川崎市が毎年実施している事務事業評価の取り組みを活用して、行政の効率化と無駄の排除、減税を目指します。

お金がかかっている事業が積み上がっているのは不安ではありませんか？



浜田聡

現市政は待機児童ゼロや学校施設の整備で成果を上げました。これは評価すべき点です。しかし「良いことだから」と積み上げるだけでは、財政も現場も疲弊します。実際、市の基金(貯金)は増えず、将来の借金返済にあてる資金まで取り崩しているのが現状です。必要性の低い事業の廃止も必要です。多選の市長にはできなかった決断も、私なら実行できます。大きな事業も小さな事業も、市民の利益になるかを基準に、目の前の課題から逃げずに整理していきます。事業には原則として終了期限・終了条件を設定し、始めたら止められない体質を正します。

## SDGs・男女共同参画の理念押し付けやめませう

事業をSDGs・多文化共生・男女共同参画などにこじつけるやり方は事務事業評価のノイズになるだけでなく、事業に対する誤解を生むことにもなります。また、理念を押し付けるような研修や報告は、働く人の余計な負担になります。理念よりも実績・実利を重視します。かわさきSDGsパートナー制度は移行措置を設けた上で廃止します。数値ありきの性別割り当てではなく、職種に不要な能力を課さないというシンプルな方針で、個人の選択権を尊重し、誰もが能力を発揮しやすい体制を目指します。

## 市民・市職員・市議会議員の表現の自由を守る

事務事業評価に対する自由関連な議論があつてこそ、税金の使い道が正されます。メディアの権限を問わず、いわゆる「失言たたき」から、守ります。悪意のある誹謗中傷、侮辱は、冤罪に関係なく公平に対処します。風評を防ぐために行政は説明責任を果たします。

## 意味不明な「同和事業」やめませう

市は同和団体(部落解放同盟、全日本同和会)に相談事業を委託しています。また、別の民間団体(横浜同和人権センター)の機関誌を大量購入し、同和講演に市職員を動員しています。川崎市のみならず神奈川県で30年以上続くこの悪弊から職員を解放します。

## 川崎区の課題の解決を目指す

ふれあい館の社会教育事業を中立的なものにし、ヘイトスピーチの原因を断ちます。川崎区地上町のJFE用地占有問題を安易な方法で解決することを目指します。密集地域の不燃化を推進します。

## 宮部たつひこのプロフィール

IT技術者として、マイナンバー発行や証券関係のシステムに携わる。WEBメディア企画編集長、三重県津市の行政改革委員、熱海土石流災害の背景を告発など。情報公開、人権・同和問題関係の本人訴訟を多数経験。勝訴も敗訴もありますがターゲートを逃しません。企業家→信州大学工学部教授工学科、公署防犯管理者・情報処理技術者。現実的・常識的な市政、すべての働く人の負担を減らす市政を目指します。



tsfshkkn.mynp.jp



宮部みやべ  
龍彦 たつひこ

事務事業評価で  
税金の使い道を  
正す党・公認

## 川崎の今に、応える 5つの柱+1 多選で遠ざかる市民感覚を取り戻す

- 子どもが挑戦をあきらめない街**
  - 「やってみたい」応援/バス活用実施の検討
  - 子どもの個性に応じた個別最適な学びの推進
  - 留学支援制度の創設
  - 高給者や寺子屋、わくわくプラザにおけるDX化やデータ・AIの活用
  - フリースクールや私立学校等の誘致
- 大人が挑戦を続ける街**
  - 留学支援制度の創設
  - 時代に合ったリスキリング支援でキャリア再構築の推進
  - デジタルアバウト対策やAI学習への支援
  - 高齢者の孤立対策の強化
- みんなが安心して生活できる街**
  - 庁舎内ロボティクス・DX・AI推進
  - 地域包括ケアシステムの透明化・公平化
  - 市内公園への防犯カメラの設置推進
  - 条例の一点検と必要ならば見直し
  - 事業の一点検と必要ならば見直し
  - 緊急対策としてグリーンエネルギー設置の検討
  - 民間と連携した空き家対策の検討
  - まずは市民の足元からより安全安心な住み良い街づくりのための一点検
- 絶対、学校改革!**
  - 教員の働き方改革(DX化等で徹底した効率化の促進/事務支援員の業務範囲拡大等)
  - 休日活動手当の創設の検討
  - 市内公立小中学校・支援学校で意見交換会の実施
  - 学校における性犯罪の撲滅(密着対策など)
  - 学校ルール/校則の一斉見直し(子ども主体のルールづくり)
- 川崎の未来のために**
  - 市民感覚や世間とのズレの再検討~水素戦略/特別市/等々力緑地再編整備~
  - 「先取り」ではなく「共感・信頼」に基づく多文化共生へ
  - 川崎市多文化共生社会推進指針における「地方参政権」を推進すると決める文言に関する表現の見直し~
  - 南武線長編成化の推進への取組強化
  - 少子化に向き合う中小企業支援
  - ふるさと納税対策のさらなる推進
  - 保育料の負担軽減の取組の推進
  - 株式会社川崎マインドで無駄を省き市民に還元する街づくり



山田えり  
前川崎市議会議員  
無所属 42歳

## 「今の声」に応える

- 歩道を歩きやすくしてほしい
- 川崎の様々なニーズから子ども達にたくさん経験をして欲しい
- 経費削減が目的でなく、子どもが幸せになるために、大人も幸せな街であって欲しい
- イメージアップで読める冊子に欲しい
- 子どもが幸せになるために、大人も幸せな街であって欲しい

NON-STOP

1982年11月川崎市川崎区生まれ/さくら幼稚園、川中島小学校、私立東女子大学中学校ならびに高等学校卒業、上智大学経済学部経営学科卒業/約12年半株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントに勤務。退社後は、寺子屋や地域活動に参加、2児の母。

各都府県でも  
さまざまな発信中!  
山田えり公式HP

## 「最善のまち」かわさきへ 川崎の未来を、実行する

- 来年9月から小児医療費助成18歳まで拡大、負担金ゼロに
- デマンド交通や自動運転の活用で市民の足を守る
- 「卓越スクール(高専)」の設立を企業との共創で目指す
- 学校体育館の冷房設置と企業との共創で目指す
- 朝、始業前の学校内で安心の居場所をスタート
- プラスチックの100%市内リサイクルを実現
- 要介護度の改善 全国の2倍を達成!さらなる高みへ
- 徒歩圏内で完結する安心の「ケア付き地域」へ
- 再エネの地産地消 家庭・学校発電
- 等々力の再整備でスポーツ・健康、みどりの聖地に
- 「市内の住み替え支援」と「子育て支援住宅」を推進
- 川崎臨海部が次の100年を創る新産業の拠点に

## 「特別市」の実現に全力を尽くします!

効率的で無駄がなく、かつ圏域全体の成長を牽引する都市をつくることは、市民にも国の発展にも重要です。私は特別市制度を目指す政令市市長会の責任者として全力を尽くします。

他の政策や詳細はホームページをご覧ください

詳しい政策はHPで! 動画で政策発信中!

大きな音の選挙カーを使わず市内各所に赴き、皆さんに直接私の想いを伝えにまいります!

プロフィール  
1972年4月20日生まれ。川崎市立沢小・中学校卒業後、渡米。米国アラバマ州・マウンテンビュー高校卒業。米国フアマン大学卒業(政治学専攻)。2003年、神奈川県議会議員に最年少で初当選。2007年に再選。2009年、川崎市長選挙に挑戦するも落選。その後、早稲田大学マニエーション研究所 客員研究員、環境事務などを経て、2013年、川崎市長に初当選。2017年、2021年の市長選挙でいずれも史上最多得票を更新し再選。  
政令指定都市市長会副会長、慶應義塾大学外部評価委員会委員などを務める。  
趣味:料理 / 家族:妻、長女、長男、次男の5人家族。



川崎市長  
福田紀彦

53歳  
無所属・無党派

## 「差別も戦争もない、平和な世の中」を!

ガザの死者は、6万5千人を超す!  
犠牲者の大半は女性と子どもだ!  
ほとんどが民間人だと思われる!

人間として、こんなことは、私は許せない!

- イスラエルに経済制裁を!
- ネタニヤフの逮捕\*を!
- 政府・企業はイスラエルと提携するのをやめろ!  
\*国際刑事裁判所(ICC)はネタニヤフなどに逮捕状を出した(2024年)。

「誰かを犠牲にする(差別する)川崎」ではなく、「みんなが幸せになれる川崎」を!

- 防災対策の強化を!
- ヘイトスピーチ対策の強化を!
- 痴漢をゼロに(まずは市民集会の開催を)!
- 非正規労働者の待遇改善を!

https://sekiguchi-minoru.com  
関口実世直しサイト



完全無所属  
関口実  
67歳

令和7年10月26日執行 川崎市長選挙 (任期4年)

# 選挙公報

午後8時まで投票できます  
川崎市選挙管理委員会

## くにや涼太 重点政策3つの柱+1

未来に責任ある世代として、「若者・子育て世代から選ばれるまち」、「ビジネスのまち」、「安全・安心のまち」を目指します。また、政策を実行するため、市民のために働く市役所を目指し、最高のチームとともに、能力をあげて取り組みます。

### こどもの成長と子育てを応援！ 若者・子育て世代から選ばれるまちへ

- 子育て見守り・赤ちゃん用品定期便
- 子育て世帯向け「アフオーダブル住宅」の供給
- 「かわさき子育てアプリ」を活用したプッシュ型子育てサービス
- 小児医療費助成制度の拡充
- 小中学校体育館への空調整備
- こどもの声をまちづくりに反映
- 教員の負担軽減・教育の質向上
- 児童相談体制の強化

#子育て全力応援

### 市民も市も豊かに ビジネスのまち川崎へ

- 市民税の減税で市民も市も豊かに
- 人口減少社会を見据えた行財政の見直し
- 多様な働き方の導入に取り組む企業の支援
- 固定資産税・都市計画税の軽減や規制緩和で企業誘致
- 臨海部を日本で一番未来に近い場所へ

#市民税減税

### いつでも、いつまでも 安全・安心のまちへ

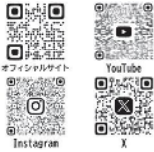
- 「かわさきTEKTEK」の拡充によるシニアの社会参加促進
- 地域交流アプリ等の活用による地域活動のデジタル化
- ICT機器の活用による高齢者の見守り
- スマート街路灯の整備
- 無電柱化の推進
- 防犯カメラ等の設置推進・警察等関係機関との連携強化による治安対策
- 横浜市営地下鉄3号線の新百合ヶ丘までの延伸を推進
- デマンド交通の導入

#命と暮らしを守る

### 脱・お役所仕事！ 市民のために働く市役所へ

- 市長任期は2期・8年まで
- 市長直轄の組織横断型プロジェクトチーム設置
- 幹部職員の公募制導入
- 民間企業の視点を持った人材の採用・育成
- 社会課題の最前線で働く専門職の待遇改善
- 働きやすい環境づくり

オフィシャルサイト・SNS



### くにや涼太 プロフィール

- 1999年11月生まれ (25歳)
- 川崎市立南小学校・中学校 卒業
- 神奈川県立多摩高等学校 卒業
- 早稲田大学社会科学部 卒業 (在学中は選挙会に所属)
- 中央省庁・自治体別リサーチコンサルティング業務 <現在>



# くにや涼太

25歳  
無所属

市民の声まっすぐ未来へ！

のずえ明美

子育て・くらし・福祉優先の提案

## 変えよう！

# 川崎市政



無所属

# のずえ明美

野末あけみ

日本共産党推薦

お米も、食料品も、電気代も、ガソリン代も、何から何まで値上げ！さらに、川崎市民にとっては、川崎市政の子育て支援策の遅れ、市民のくらし支援策の遅れ、中小事業者への支援策の遅れは深刻で、東京との「多摩川格差」は広がる一方です。

のずえ明美は、税金のムダづかい、不要不急の大規模開発をやめ、市民の子育て・くらし・福祉優先の政策を提案します。

- 学校給食は無償にします
- 中小企業支援金を実現します
- 等々力緑地など川崎の緑を守ります
- 市営住宅の増設を再開します
- 特養ホームを緊急5カ所建設します
- 公共施設は統廃合と民営化をやめ増設し、市直営にします

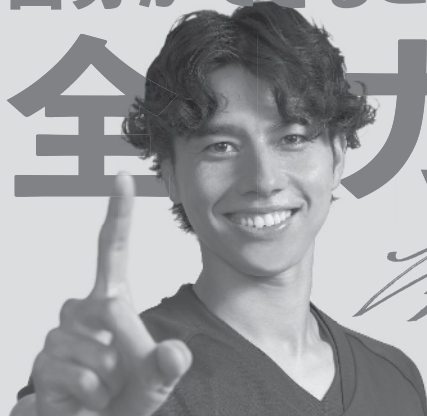
「差別のない人権尊重のまちづくり条例」を活かし、ヘイトスピーチをなくします

プロフィール

1964年生まれ。社会医学技術学院作業療法学科卒業。みさと協立病院で作業療法士として勤務。新日本婦人の会で、子どもの医療費無料化に取り組む。久地駅周辺の見守り活動など、地域でボランティア活動に励む。家族は精神科医師の夫と子ども3人。



# 自分ができることを 全力で！



プロサッカー選手、  
リース・ユナイテッドFC所属  
田中 碧

令和7年

# 10月26日

投票時間 朝7時から夜8時まで

# 川崎市長選挙



選挙マスコット「アイコン」

100+1  
崎かな  
能性

## その日がダメなら 期日前投票

【期間】10月25日(土)まで

【時間】朝8時30分～夜8時(国際交流センターは朝9時～)

【場所】選挙人名簿に登録されている区の区役所、支所、出張所など

投票日に、仕事や用事などで投票所に行けないと見込まれる方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳から投票することができます。また、18歳未満のお子様も有権者と一緒に入場することができますので、保護者の方などと一緒にご投票所にお出かけください。

政治家(候補者、立候補予定者、現に公職にある者)が選挙区内の者・団体等に対してお金や物を贈ることや、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることは禁止されています。

川崎市選挙管理委員会 川崎市長選挙 検索

選挙の詳細はこちら



令和7年10月26日執行 川崎市議会議員川崎区選挙区補欠選挙 (欠員数1人)

(任期 令和9年5月2日まで)

# 選挙公報

午後8時まで投票できます

川崎市選挙管理委員会

## 地元・川崎への責任と覚悟。 若さと実行力で 川崎の未来を作る!

### 東京に負けない! 子育て先進都市川崎へ

- 1. 中学校給食費の無償化
- 1. 第1子の0~2歳児の保育料無償化
- 1. 産前産後ケア拡充

### 手取りを増やす! 人と企業が成長する街川崎へ

- 2. 企業の社会保険料負担を軽減し、従業員へ還元
- 2. 市内在住・在勤者への居住費補助

### 川崎を守る! 治安・災害対策で安心安全な街川崎へ

- 3. 違法外国人ゼロ・街の安全対策強化
- 3. 集中豪雨による浸水被害軽減対策
- 3. 避難所利用される学校体育館へのエアコン設置

### 地元・川崎区から和合大樹が取り組む政策+4

- 高齡福祉 介護施設の充実と在宅サービスの整備促進
- 地域連携 新旧住民の地域参画促進で、多世代が支え合う街づくりへ
- 行政改革 行政手続きのスムーズ化 政治改革 議員定数削減

### 和合大樹 プロフィール

#### 川崎区在住2児の父

川崎青年会議所 理事 町内会青年部、子育て支援団体会員、神興会所属

2018年 川崎市立橋高校卒業

2020年 明治大学在学中、Web制作会社起業

2021年 金村りゅうな 衆議院議員の学生秘書に

2022年 大卒後、金村代議士の秘書として川崎区密着で地域をまわる。

2024年 結婚、第一子誕生を機に、子育て支援活動をスタート

現在、25歳・2児の父として川崎区で子育て支援&地域振興に邁進中!

私も応援しています! 衆議院議員 金村りゅうな



# 和合大樹

25歳

日本維新の会公認

わごうたいき

## 変えたい叶えたい川崎区から 子育てと介護が私の原点!

女性の声で政治を動かします!

### 川崎区3つのミライ

若くして結婚して3人の子供に恵まれました。しかし2016年に最愛の母の膵臓がんが発覚。母を看取るまでの6年間、育児と看病を両立する生活の中で、「子育て」や「医療・介護」の厳しい現実と直面しました。こうした経験から、当事者だからわかる子育てと介護の支援を推進します!

### 1 子育てと教育への要望をかなえます!

- 1. 小中学校給食費の無償化を実現
- 2. 家庭の経済状況による学力や体験格差を解消
- 3. 一人親家庭・シングルマザーへの支援充実

### 2 医療と介護を支えます!

- 1. 誰にでも何度でも必要に応じて受けられるがん健診の拡充
- 2. DXの推進で医療と介護の連携強化 手続きの簡素化も実現
- 3. コミュニティバスで高齢者などの移動の足を支える

### 3 防犯と防災に備えます!

- 1. 避難所にもなる学校体育館のエアコン整備促進
- 2. 防犯カメラの設置等、治安対策の強化
- 3. ゲリラ豪雨・風水害対策の強化

成田えまプロフィール

- ◆1989年(平成元年)11月12日生まれ
- ◆日吉小学校、日吉中学校、日本航空高等学校 卒業
- ◆2019年 横浜市議会議員ふじい芳明事務所 秘書
- ◆2024年 神奈川県議会議員菅原あきひと事務所 政務活動員
- ◆2025年 衆議院議員中谷一馬事務所 秘書
- ◆座右の銘「できるかできないかではなく、やるかやらないか」
- ◆趣味 愛猫、おうち居酒屋、バスケット観戦、アニメ
- ◆家族 夫、子ども3人、猫2匹

3児のママ



# 成田えま

35歳

立憲民主党

## 事実を見つめ、 人に寄り添う。

### 難しい言葉に惑わされない、深い基礎知識と 吸収力が私のアピールポイントです。

「デジタル化」をはじめ、ときに複雑な市政に、市民の価値観を正しく反映させるため、専門家や職員の話をよく理解し、利害関係者の真意を読み取って、役割を果たして行きます。

#### ゆるがぬ理念

民主主義では、一部の利害を叫ぶのではなく、すべての境遇を想像する努力が必要です。誤情報や差別には、教育や経済など、根本から挑みます。

#### 建設的な議論

議論は、自分の意見を曲げる用意が前提です。「勝つ」ことやプライドを目的としません。

#### 新しい視点

### 人災をおこさない街、川崎へ。

物理的な設備による「防犯・防災」も大事ですが、最後は、人間が難しい判断をしながら対応します。安全対策が形骸化した、言いづらいうことを言えなかったりして、安全が脅かされないようにする仕組み(「公正文化」、「CRM」、「心理的安全性」など)を取り入れ、市民の生活を守っていきます。

### 生活に資源を使う、健全な街、川崎へ。

令和6年度、市予算の8%以上にのぼった「公債費」。「公債」は、資産ある人ほど、利子で儲かる仕組みです。ゼロである必要はありませんが、無責任に拡充を求めるばかりでなく、健全な財政に目を向けることが、長期的な市民生活の安定の基礎となります。



#### プロフィール

1998年ドイツ生まれ。情報学修士(ミュンヘン工科大学)。2023年に帰国し大阪でアルバイトをしながらお笑いに挑戦するも挫折。2025年より東京のIT企業勤務のため川崎区に移住。



# 吉岡太郎

29歳

社民党公認

## 川崎区発! 見る・聴く・動く 変えていく

### 川崎市政担当秘書14年の実績 安心できる市民生活を最優先に考え、行動します。

#### 日本の宝、未来を担う子どもたちへ

- 全ての年齢の子育て支援と働きやすい職場づくりを実現
- 一人一人の個性を大切にすると少人数制教室の実現
- 全ての市内の小・中・高等学校にエアコンを設置

#### 安心・安全なまちづくり

- 医科・歯科医療への支援の充実、全世代で健康診断を実施
- シルバー世代の地域包括ケアシステムの充実
- 地震や風水害への防災・減災対策の徹底、避難所の完備
- 全ての公共施設及びその周辺のバリアフリー化、ユニバーサルデザインの導入

#### 交通インフラの整備・充実

- 川崎区内を循環するコミュニティバスを走らせよう
- 通勤や物流に不便な臨海部に向けての交通アクセスを強化
- 多発する自転車による事故防止の徹底
- 自動車・自転車・歩行者の分離整備と美化を推進

#### プロフィール

- ・1978年7月5日生まれ ・妻と小学生の子ども2人
- ・中央大学法学部法律学科卒業
- ・専修大学大学院法務研究科法務専攻修了
- ・行政書士試験に合格
- ・国会議員政策担当秘書(保有資格)
- ・第10代復興大臣 衆議院議員 田中和徳 元 公設秘書
- ・自由民主党川崎区第7支部 支部長
- ・趣味: 神社仏閣巡り、サイクリング

私も自信を持って推薦します  
第10代復興大臣 衆議院議員 田中和徳



# すがや英彦

57歳

自民党

令和7年10月26日執行 川崎市議会議員川崎区選挙区補欠選挙 (欠員数1人)

(任期 令和9年5月2日まで)

# 選挙公報

午後8時まで投票できます

川崎市選挙管理委員会

## 政令市トップの 財政力活かして

市税収入過去最高 市のためこみ金2529億円(2024年度末)

### 不要不急の大型開発をやめ 福祉、くらし、優先の川崎を

- 学校給食費を無料に
- 市営住宅・特養ホーム増設
- 高齢者の補聴器費用の補助
- 介護保険料・国保料の減額

地域要求実現のために **全力**

- 多摩川堤防の更なる強化、豪雨災害対策の強化
- 羽田新飛行ルートは中止に
- インボイス制度は廃止!
- ヘイトスピーチを許さない

片柳すすむへの一票で  
極右・排外主義  
軍拡・大増税  
STOP!

#### プロフィール

1976年横浜生まれ、県立横浜緑ヶ丘高校、明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業。2015年川崎市議当選、党市議団副団長、市議会文教委員会委員長など歴任。現在、党川崎南部地区委員会常任委員、妻と3子、川崎区貝塚在住



# 片柳すすむ

かたやなぎすすむ

日本共産党

市民のみならずと力合わせ市政を前に  
40年にわたる市民の運動と、127回にわたる日本共産党の  
市議会論戦で、ついに市政を動かしました。



片柳すすむ  
ブログ

自分ができることを

# 全力で!

令和7年

# 10月26日

投票時間 朝7時から夜8時まで

## 川崎市議会議員 川崎区選挙区補欠選挙



プロサッカー選手、  
リース・ユナイテッドFC所属  
田中 碧

### その日がダメなら 期日前投票

【期間】10月25日(土)まで

【時間】朝8時30分～夜8時

【場所】川崎区役所、大師支所仮庁舎、田島支所仮庁舎



選挙マスコット  
「イッくん」



100+1  
かな  
な  
可能性

投票日に、仕事や用事などで投票所に行けずと見込まれる方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳から投票することができます。また、18歳未満のお子様も有権者と一緒に入場することができますので、保護者の方などと一緒に投票所にお出かけください。

政治家(候補者、立候補予定者、現に公職にある者)が選挙区内の者・団体等に対してお金や物を贈ることや、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることは禁止されています。

選挙の詳細は  
こちら



川崎市選挙管理委員会 川崎市長選挙 検索

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。

(4) 公費負担の状況等

ア 川崎市長選挙

(ア) 公費負担の限度額等

A 選挙運動用自動車の使用の公営

(a) 一般運送契約の場合

$$\begin{array}{rcccl} \text{○公費負担の限度額} & 64,500 \text{ 円} & \times & 14 \text{ 日} & = & 903,000 \text{ 円} \\ & \text{(1日当たりの限度額)} & & \text{(選挙運動期間)} & & \end{array}$$

(b) 個別契約の場合

○公費負担の限度額

{	i	自動車借入料	16,100 円	×	14 日	=	225,400 円
			(1日当たりの限度額)		(選挙運動期間)		
	ii	運転手の報酬	12,500 円	×	14 日	=	175,000 円
			(1日当たりの限度額)		(選挙運動期間)		
	iii	燃料代の限度額	7,700 円	×	14 日	=	107,800 円
					(選挙運動期間)		

※ 燃料代は1日当たりの限度額を超えても、総額が限度額以内であれば公費負担の対象となる。

※ 当該候補者に係る供託物（金額 240 万円）が川崎市に帰属することにならない場合に限る。

B 選挙運動用ビラ作成の公営

○単価限度額

- i 候補者1人当たりの作成枚数が50,000枚以下の場合は、8円38銭
- ii 候補者1人当たりの作成枚数が50,000枚を越える場合は、

$$\frac{419,000 \text{ 円} + 5 \text{ 円} 62 \text{ 銭} \times (\text{作成枚数} - 50,000 \text{ 枚})}{\text{作成枚数}} \quad (1 \text{ 銭未満の端数は、切上げとする。})$$

○作成枚数の限度

70,000 枚

○公費負担の限度額

$$\begin{array}{l} \text{[1枚当たりの作成単価、又は上記の単価の限度のうち少ない金額]} \\ \times \quad \text{[作成枚数、又は70,000枚のうち少ない枚数]} \end{array}$$

(参考) ビラを70,000枚作成した場合

$$\frac{419,000 \text{ 円} + 5 \text{ 円} 62 \text{ 銭} \times (70,000 \text{ 枚} - 50,000 \text{ 枚})}{70,000 \text{ 枚}} = \underline{7 \text{ 円} 60 \text{ 銭}} \text{ が単価の限度となり、}$$

7円60銭×70,000枚 = 532,000円 が限度額となります。



- ※ 燃料代は1日当たりの限度額を超えても、総額が限度額以内であれば公費負担の対象となる。
- ※ 当該候補者に係る供託物（金額 50 万円）が川崎市に帰属することにならない場合に限る。

**B 選挙運動用ビラ作成の公営**

- 単価限度額  
8 円 38 銭
- 作成枚数の限度  
8,000 枚

(参考) ビラを 8,000 枚作成した場合  
8 円 38 銭×8,000 枚 = 67,040 円が限度額となります。

**C 選挙運動用ポスター作成の公営**

- 公費負担の限度額 900,144 円 (1,974 円×456 枚)
  - i 公費負担の限度額は、単価の限度額に当該選挙区におけるポスター掲示場の数に 2 を乗じて得た金額とする。
  - ii 単価の限度額の算出方法は、次の計算式による。ただし、1 円未満の端数は、切上げとする。

$$\frac{586 \text{ 円 } 88 \text{ 銭} \times \text{ポスター掲示場数} + 316,250 \text{ 円}}{\text{ポスター掲示場数}}$$

※ 当該候補者に係る供託物（金額 50 万円）が川崎市に帰属することとならない場合に限る。

**D 選挙運動用通常葉書（郵便料）の無料化**

候補者 1 人当たり 4,000 枚以内

**(イ) 公費負担の状況一覧表**

立候補者数	契約等をした立候補者数						
	A 選挙運動用自動車の使用				B 選挙運動用ビラの作成	C 選挙運動用ポスターの作成	D 選挙運動用通常葉書の使用
	一般運送	自動車借入れ	燃料供給	運転手雇用			
5 人	—	3 人	3 人	4 人	4 人	4 人	6 人

## 9 政治活動

### (1) 川崎市長選挙

政治団体名		川崎民主市政 をつくる会	“「最幸のまち」かわ さき”をつくる会	つなぐ川崎の会
代表者氏名		大貫 春男	高木 一	山田 薫
事務所の所在地		川崎市中原区下沼部 1880	神奈川県川崎市中原区新城 3-3-1 花森ビル 1F	神奈川県川崎市川崎区小田 4-35-9-101
支援候補者氏名		のずえ 明美	福田 紀彦	山田 えり
確認書	番号	1	2	3
	確認年月日	令和7年10月12日	令和7年10月12日	令和7年10月12日
ポスター証紙(1,000枚)上の 政治団体の表示		1	2	—
自動車 表示板	番号	1	2	3
	枚数	1	1	1
	交付年月日	令和7年10月12日	令和7年10月12日	令和7年10月12日
ビラの 届出	ビラの表示	—	“「最幸のまち」かわさき” をつくる会・川崎市長選 挙・届出ビラ1号	—
	届出年月日	—	令和7年10月12日	—
機関紙誌の 届出	新聞紙名	新しい川崎	—	—
	雑誌名	—	—	—
	届出年月日	令和7年10月12日	—	—
政 談 演 説 会	開催可能回数	2	2	2
	開催回数	0	0	0

(2) 川崎市議会議員川崎区選挙区補欠選挙

政治団体名		立憲民主党	社会民主党	日本維新の会	日本共産党	自由民主党
代表者氏名		青柳 陽一郎	福島 瑞穂	松沢 成文	藤原 正明	小泉 進次郎
事務所の所在地		神奈川県横浜市 中区相生町 4-69 関内和孝ビル 2F	東京都中央区湊 3-18-17 マルキ 榎本ビル 5F	神奈川県横浜市 中区住吉町 3-29 関内住吉ビル 8A	神奈川県横浜市 神奈川区西神奈 川 1-18-12	神奈川県横浜市 中区日本大通 18 KRC ビル 4階
所属候補者氏名		成田 えま	吉岡 太郎	和合 大樹	片柳 すすむ	すがや 英彦
確認書	番号	1	2	3	4	5
	確認年月日	令和7年10月17日	令和7年10月17日	令和7年10月17日	令和7年10月17日	令和7年10月17日
ポスター証紙(100枚)上の 政治団体の表示		1	—	3	—	—
自動車 表示板	番号	1	2	3	4	5
	枚数	1	1	1	1	1
	交付年月日	令和7年10月17日	令和7年10月17日	令和7年10月17日	令和7年10月17日	令和7年10月17日
ビラの 届出	ビラの表示	立憲民主党・川 崎市議会議員川 崎区選挙区補欠 選挙・届出ビラ 1号	—	日本維新の会・ 川崎市議会議員 川崎区選挙区補 欠選挙・届出ビ ラ1号	—	自由民主党・川 崎市議会議員川 崎区選挙区補欠 選挙・届出ビラ 1号
	届出年月日	令和7年10月17日	—	令和7年10月17日	—	令和7年10月17日
機関紙誌の 届出	新聞紙名	—	社会新報	—	しんぶん赤旗	自由民主
	雑誌名	立憲民主	—	—	—	りぶる
	届出年月日	令和7年10月17日	令和7年10月17日	—	令和7年10月17日	令和7年10月17日
政 談 演 説 会	開催可能回数	4	4	4	4	4
	開催回数	0	0	0	0	0

## 10 選挙運動費用

### (1) 川崎市長選挙

[法定運動費用支出制限額 23,459,700 円]

(五十音順)

党 派	候 補 者 氏 名	出 納 責 任 者 氏 名	収 入 額	支 出 額
無 所 属	國 谷 涼 太 (くにや 涼 太)	國 谷 涼 太	③ 1,500,000 円	④ 1,245,659 円
無 所 属	関 口 実	関 口 実	⑥ 200,000 円	⑥ 175,710 円
無 所 属	野 末 明 美 (のづえ 明 美)	大 貫 春 男	② 3,088,804 円	② 3,007,925 円
無 所 属	福 田 紀 彦	宮 川 隆 行	④ 1,140,000 円	③ 2,308,473 円
事務事業評価 で税金の使い 道を正す党	宮 部 龍 彦 (宮 部 たつひこ)	宮 部 龍 彦	⑤ 493,939 円	⑤ 493,939 円
無 所 属	山 田 瑛 理 (山 田 え り)	黒 澤 幸 子	① 5,020,000 円	① 4,899,704 円

※ ( ) 内は通称です。

※ 「収入額」「支出額」の丸付き数字「①～⑥」は額の順位を表します。

法定選挙運動費用支出制限額（公職選挙法第194条・同法施行令第127条）

$$\begin{aligned}
 &= \left[ \begin{array}{l} \text{令和7年10月11日現在の} \\ \text{川崎市の選挙人名簿登録者数} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{人数割額} \\ \text{(7円)} \end{array} \right] + \begin{array}{l} \text{固定額} \\ \text{(1,450万円)} \end{array} \\
 &= ( 1,279,955 \text{ 人} \times 7 \text{ 円} ) + 14,500,000 \text{ 円} \\
 &= 23,459,685 \text{ 円} \\
 &\approx 23,459,700 \text{ 円}
 \end{aligned}$$

(注) 100円未満の端数があるときは、その端数を100円とする。

(2) 川崎市議会議員川崎区選挙区補欠選挙

[法定運動費用支出制限額 6,836,300円]

(五十音順)

党 派	候 補 者 氏 名	出 納 責 任 者 氏 名	収 入 額	支 出 額
日本共産党	片 柳 進 (片 柳 すすむ)	豊 川 孝 治	⑤ 367,239円	③ 1,328,880円
自由民主党	菅 谷 英 彦 (すがや 英彦)	小 島 蓉 子	① 3,660,000円	① 3,293,937円
立憲民主党	成 田 絵 麻 (成 田 えま)	成 田 俊 介	② 2,680,000円	② 2,274,251円
社会民主党	吉 岡 太 郎	久 利 嘉 文	④ 1,482,541円	⑤ 362,678円
日本維新の会	和 合 大 樹	市 川 浩 三	③ 2,520,000円	④ 1,269,560円

※ ( ) 内は通称です。

※ 「収入額」「支出額」の丸付き数字「①～⑤」は額の順位を表します。

法定選挙運動費用支出制限額（公職選挙法第194条・同法施行令第127条）

$$\begin{aligned}
 &= \left[ \left( \frac{\text{令和7年10月16日現在の川崎区の選挙人名簿登録者数}}{\text{議員定数(9人)}} \times \text{人数割額(149円)} \right) + \text{固定額(370万円)} \right] \\
 &= ( ( 189,438 \text{人} \div 9 \text{人} ) \times 149 \text{円} ) + 3,700,000 \text{円} \\
 &= 6,836,251 \text{円} \\
 &\approx 6,836,300 \text{円}
 \end{aligned}$$

(注) 100円未満の端数があるときは、その端数を100円とする。